

報道関係各位

『電子交付サービス』の開始について

日興ビーンズ証券株式会社（取締役社長：沼口秀一、本社：東京都中央区；以下「日興ビーンズ」）は、9月21日より、目論見書や取引報告書などの「電子交付サービス」を開始いたしますので、お知らせします。

本サービスは、証券会社から顧客への交付が法的に義務づけられている書類を、紙媒体に代えてホームページ上で交付するものであり、電子交付書類はPDFファイルで閲覧でき、投資信託やカバードワラントの即日買付けも可能となります。

日興ビーンズは、今後もさまざまなサービスをご提供し、顧客利便性の向上に努めて参りたいと考えます。

電子交付サービス対象書類

書類		交付のタイミング	対象となる取引
目論見書	投資信託	各銘柄の新規買付時(*1)	投資信託
	新規公開株式等	新規公開予定企業等の募集価格等の条件決定・抽選後、「当選者」又は「補欠者」による購入申込み時。	新規公開株式等
外国証券内容説明書		各銘柄の新規買付時(*1)	カバードワラント(*2)
運用報告書		各銘柄の運用報告書基準日以降一定期日以内	投資信託
取引報告書		取引の都度（約定日の翌日より閲覧可能）	株式（現物・信用） 新規公開株式等 投資信託(*3) カバードワラント
取引残高報告書		<ul style="list-style-type: none"> ・過去3ヵ月内にお取引があれば3ヵ月毎（4月、7月、10月、1月） ・信用取引をされている場合は、毎月 ・お取引がない場合は年に1回（3月） 	株式（現物・信用） 新規公開株式等 投資信託 カバードワラント

(*1) 買付を行なう前に交付を受ける必要があります。また、目論見書又は外国証券内容説明書の改訂後に買付を行なう場合には再度交付を受ける必要があります。

(*2) カバードワラントの「リスクに関する説明書」「取引についての確認書」については、平成13年12月よりすでにウェブ上で電子的に交付・受入れを行なっております。

(*3) 投資信託の取引報告書は、上場投資信託および外貨建てMMFのお取引について交付されます。

電子交付サービスのメリット

メリット 1 ウェブ上で交付書類を管理できます

目論見書、運用報告書、取引報告書、取引残高報告書と、利用ニーズの高い書類をウェブ上で閲覧いただけますので、郵送物としての面倒な整理、ファイリング等の煩雑さから解放されます（紛失してしまうこともありません）。

* 電子交付された書類は、5年間保存されます。

メリット 2 投資信託、カバードワラントが即日お取引可能に

投資信託、新規公開株式等の「目論見書」やカバードワラントの「外国証券内容説明書」を電子交付後ウェブ上でご確認いただけますと、その後速やかにお取引が可能となります。

取引開始のタイミング

[電子交付を受けない場合] 請求から 4 営業日後より取引可能
(資料請求 郵送で書類受取り 確認 取引可能)



[電子交付を受ける場合] ウェブ上で確認後すぐに取引可能

メリット 3 投資信託が 1 万円から買付け可能に

電子交付対象の 4 項目すべて（目論見書 / 運用報告書 / 取引報告書 / 取引残高報告書）をご契約いただきますと、投資信託（上場投資信託を除く）の買付けが 1 万円からできるようになります。



メールサービス「MY お知らせ君」に「取引 / 取引残高報告書お知らせ君」を新設

「取引報告書」または「取引残高報告書」が交付されたときに、メールでお知らせするサービスを新設いたします。